

うみコン 2020

海と産業革新 コンベンション

Ocean&Business Innovation Convention

～横浜発！ 対話と交流による新たな海洋産業の創出～

出展募集のご案内

目的

1. 「技術・研究成果や情報の共有・融合」「交流の活性化・拡大」「新たなコミュニティ形成と集積」を生み出す。
2. 海洋産業に活かせるシーズ（技術）と最新のニーズ（産業の動向を含む）が集まり新たなビジネスの創出を図る。
3. 企業間交流の更なる活性化を図る（ビジネスマッチング）。
4. 学生も参加できるイベントとすることで、海洋人材の確保の促進を図る。

開催概要

1. 開催日時
令和2年1月29日（水）（設営 = 28日（火））
10：00～17：00

2. 開催場所
横浜市開港記念会館
（横浜市中区本町1丁目6番地）

※横浜市温暖化対策統括本部「横浜ブルーカーボンシンポジウム」
を同時開催

テーマ（予定）

持続可能な海洋産業と環境技術 ～SDGs 達成に向けて～

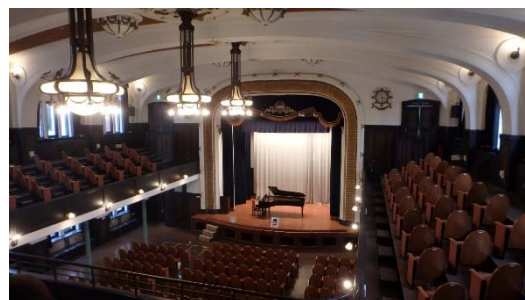
- ・再生可能エネルギー ・鉱物資源開発 ・水産資源管理
- ・海洋プラスチック ・次世代船舶 等

ターゲット

- ・海を研究・開発・ビジネスの対象としている企業（大企業から中小企業）や研究機関・大学・行政機関の関係者
- ・大学・大学院生。海洋関連の企業・団体の活動について理解してもらう。

想定来場者数

約500名



■ 主催：海洋都市横浜うみ協議会、横浜市、海と産業革新コンベンション実行委員会



協議会・実行委員会会員：海洋研究開発機構<JAMSTEC>/水産研究・教育機構/海上・港湾・航空技術研究所（海上技術安全研究所・港湾空港技術研究所）/海技教育機構<JMETS>/帆船日本丸記念財団/東京海洋大学<TUMSAT>/東京大学生産技術研究所/横浜国立大学/横浜市立大学/神奈川大学/エンジニアリング協会/海洋産業研究会/日本船用工業会/日本プロジェクト産業協議会<JAPIC>/次世代センサ協議会/横浜港振興協会/IHI/神奈川新聞社/千代田化工建設/東亜建設工業/日揮/日鉄物産/日本政策投資銀行/横浜港埠頭/横浜八景島/日本郵船/三菱重工業/古河電気工業/ジャパン マリンユナイテッド/五洋建設/オーシャンパイラル/セア・プラス/内閣府総合海洋政策推進事務局/国土交通省関東地方整備局/国土交通省関東運輸局/横浜市（順不同）

会場構成

①シンポジウム

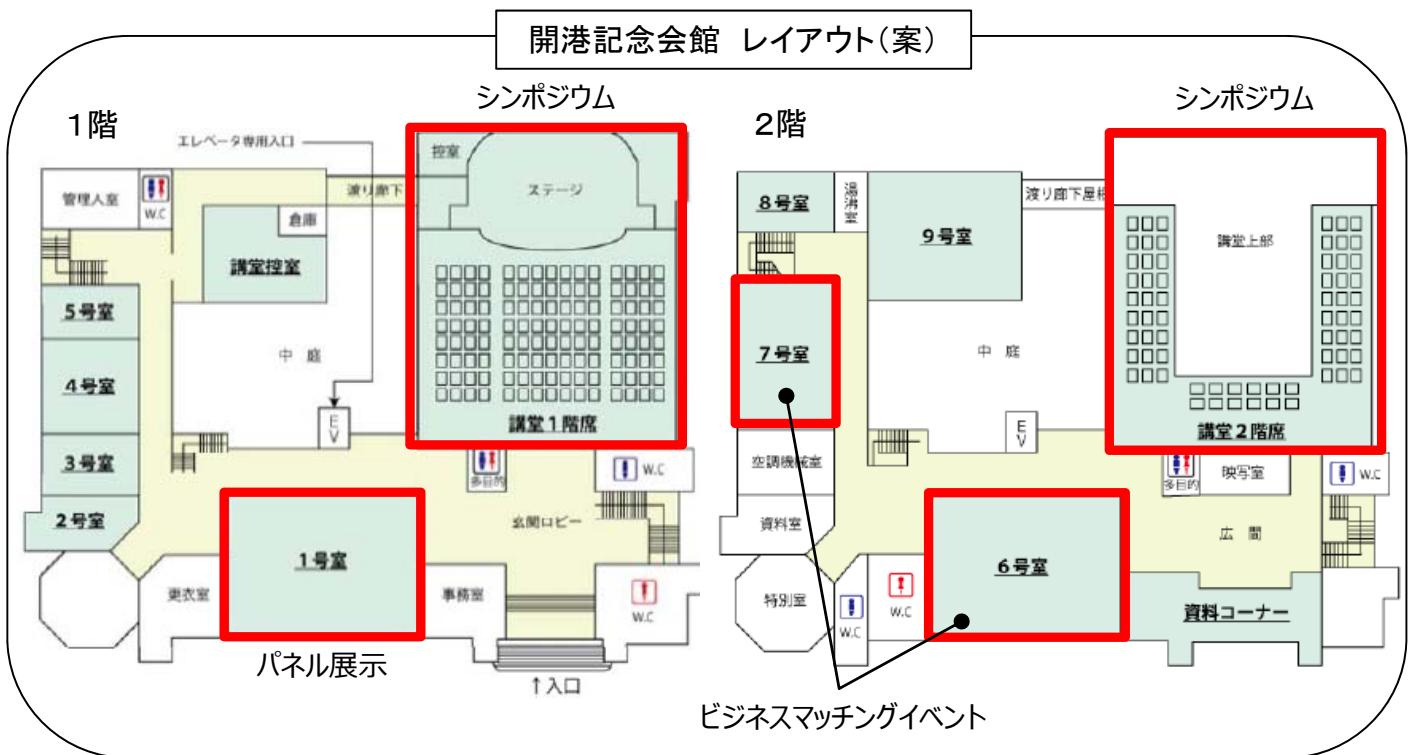
- ・海洋に関する政策・研究・技術開発などの今後の展望について、キーパーソンが登壇します。
- ・海洋分野において我が国を代表する三国立研究所（海洋研究開発機構、海上・港湾・航空技術研究所、水産研究・教育機構）から、ビジネスに繋がる最新の研究成果等の発表を行います。

②パネル展示

- ・研究成果や技術開発を紹介したパネルを展示します。
- ・来場者と直接コミュニケーションが取れるように、ポスターセッションの時間を設定し来場者を積極的に誘導します。
- ・パネル展示をお申込みいただいた企業・団体は、ビジネスマッチングイベントにて、今後ビジネスにつなげていきたい事業、研究内容のプレゼン枠（20分）を無料で利用することができます。（応募多数の場合、抽選）

③ビジネスマッチングイベント

- ・出展者（講演、プレゼン、パネル展示）との名刺交換や、事前、当日予約による出展企業等とのマッチングを行うイベントを開催します。



ご出展メニュー

- 1. パネル展示** ・出展料：3万円（税抜）／枚（パネルサイズ：横 90cm×縦 180cm以内 パネルのみ）
7万円（税抜）／枚（パネルサイズ：横180cm×縦 210cm以内 展示台・椅子付）
- 2. プレゼン** ・パネル展示いただいた企業・団体を対象
・無料：15分（入れ替え込み20分）
- 3. 協賛** ・印刷物や神奈川新聞紙面広告等への社名掲出
・協賛料：5万円／一口

※出展申込多数の場合は、調整をさせていただく場合がございます。

【海と産業革新コンベンション実行委員会 幹事】
横浜市 政策局政策課
担当 二見
T E L 045-671-3206 F A X 045-663-4613
e-mail ss-kaiyotoshi@city.yokohama.lg.jp

【海と産業革新コンベンション実行委員会 事務局】
神奈川新聞社 クロスメディア営業局企画事業部内
担当 白坂
T E L 045-663-9151 F A X 045-227-0765
e-mail umi-con@kanagawa-np.co.jp